医療法人松田会松田病院　広報誌

# Evergreen Life

## 巻頭特集

## 理事長から新年のご挨拶

2024
vol. 40

# 特集　理事長から新年のご挨拶

明けましておめでとうございます。

旧年中は地域の皆様には当法人に多大なるご厚情を賜り誠にありがとうございました。令和６年の輝かしい新年を迎えるにあたって皆様にご挨拶させていただきたいと存じます。

2024年の干支(えと)は「甲辰(きのえ・九つ)」。物事の始まりを示す「甲」と勢いがあることを象徴する「辰」の組み合わせで、新芽が勢いよく成長する縁起のよい年になるそうです。

しかし、昨年は、地球温暖化という異常気象に加え、世界情勢が暗く混沌とした一年でございました。そのような中にあり、コロナ禍からの脱却が最も明るい話題だったのではないかと個人的には感じております。移動や会食を制限された非日常から３年ぶりに解放され、街に明るさが戻ったように思います。また、スポーツの国際大会も多数開催され日本人選手が大活躍をいたしました。中でも日本野球のレベルの高さを世界に示したWBC 優勝の瞬間は今でも忘れることができません。勝利の雄たけびを上げながらマウンドを降り、グローブをグランドに叩きつけたあの瞬間、世界の大谷翔平となった瞬間でした。その後の大谷選手の大リーグでの活躍、そしてドジャースへの移籍も私たちに感動を与えてくれました。大谷選手がさまざまな場面で示した「思いやりの心」あふれる行動や「謙虚さ」が滲み出る言動などが全世界の人々に素晴らしい影響を与えたのではないでしょうか。

世界保健機関（WHO）のテドロス・アダノム事務局長が昨年５月５日、新型コロナウイルスに関し、2020年１月に宣言した「国際的な公衆衛生上の緊急事態」を解除すると発表いたしました。それに呼応するように、日本でも５月８日にコロナウイルス感染症を２類感染症から、５類感染症へ移行させ、感染管理を 緩める 決定をしております。５類移行に伴い、当法人 でも 各医療施設や各老人保健施設における面会制限を緩和致しました。入院患者様、ご利用者様、そしてそのご家族の方々には、コロナ禍の長期間に渡り、多大なるご迷惑とご心配をおかけし続けたことに対し、心からお詫び申し上げたいと存じます。

世界的なコロナ危機は約３年３か月で形式的には「平時」に戻ったことになりましたが、先のテドロス氏は「もはや緊急事態ではない」と述べつつも、コロナへの警戒を続けるよう訴えました。

この凶悪なウイルスによって引き起こされたコロナ禍を早期に収束させた立役者は新型コロナワクチンであったことが最近証明されました。

日本においてコロナ禍が立ち上がった 2020年３月頃に当時の政府専門家会議の一員として、「感染拡大を防ぐには、人と人との接触を８割減らすことが絶対必要」と主張し「８割おじさん」の異名をとった、西浦博先生（現在は京都大学医学部教授）の教室（理論疫学）から、昨年 11月に新型コロナワクチンの有効性に関する論文が発出されました（英国科学誌：サイエンティックリポーツ）。「新型コロナワクチン接種により、日本国内の2021年２月～11月の感染者数と死者をいずれも 90 %以上減らすことができた」という推計結果の発表であり、その数値の高さには驚かされました。ワクチン接種によって 感染者数を 92.６%、死者数を 97.２%減らすことが出来たと推計しております。新型コロナワクチン接種が

コロナ後遺症の減少にも寄与しているという報告（英国 イースト・アングリア 大学の Vassilios Vassiliou 博士ら、 JAMA Internal Medicine）もございますので、本ワクチンの有用性を総合的に評価させて頂きますと、やはりワクチン接種は可能な限り受けておかれた方が良いものと判断されました。

昨年の ノーベル医学生理学賞は、 この新型コロナウイルスの mRNA(メッセンジャーリボ核酸)ワクチンの開発に貢献した カタリン･カリコ博士らが受賞致しました。

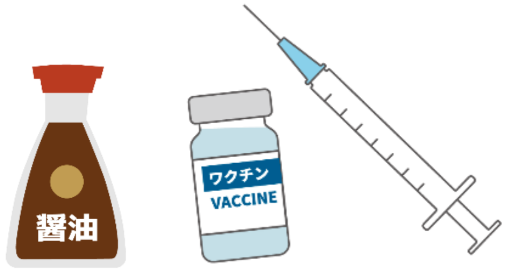
カリコ博士はまだ社会主義国であった頃のハンガリーに生まれ育ち、学問の道に進みましたが、政情の不安定さから研究を続けられなくなり、米国に逃れました。米フィラデルフィア市のテンプル大学に職を得て、夫と２歳の娘と共に脱出。娘のクマの縫いぐるみの中に現金を隠して渡米したことは有名なエピソードです。

しかし新天地でも、なかなか良い研究職が得られず、研究費の捻出にも難儀する中、あまり人々が注目しない mRNA を使って、 ワクチンを作る可能性を探りました。 mRNA は、 以前から他のワクチンや治療薬として研究されていましたが、これを体内に投与すると、免疫反応により炎症を起こしてしまうという大きな問題がありました。このため 実用化への道は 困難を極めましたが、2005年、 mRNAの構成物質の１つであるウリジンを、分子構造の異なる「シュードウリジン」に置き換えれば炎症が抑えられるという論文をカリコ博士が発表致しました。しかし、これまでのワクチンの主体はタンパク質製でしたから、ほとんどの研究者は彼女の研究テーマに関心を払っておりませんでした。

ところが、新型コロナウイルスのパンデミックによって事態は一変。ウイルスのタンパク質を培養法で生産し、それを精製してワクチンを作る従来の方法では、何年掛かるかもわかりませんし、さらに安全性テストにも時間を要します。一方、カリコ博士が開発していた方法を利用すれば、ごく短期間でワクチンの製造ができます。 RNA ウイルス である 新型 コロナウイルス の 塩基配列 が 2020 年の１月初旬に発表されるや否や、mRNA ワクチンの塩基配列がデザインされ、 その年の 12月２日、 ビオンテックが 米製薬大手ファイザーと 共同開発した mRNA ワクチンが史上初めて承認されました。 たった 11ヵ月で実用化にこぎ着けたのです。 mRNAはタンパク質の設計図で、タンパク質よりも ずっと簡便に、試験管の中で合成することができるので 短期間に製造が可能となります。結果的に、 これが世界を救うことになりました。最近では、 感染症薬にとどまらず、抗がん剤などへの応用も考えられているようです。

このコロナワクチン製造に欠かせない「シュードウリジン」を供給し続けている企業が日本にあり、ヤマサ醤油製造会社であったことはあまり知られておりません。ヤマサ醤油はファイザーとモデルナの両社に、新型コロナウイルスワクチンの原料の１つである「シュードウリジン」を供給しています。 370年以上にわたり千葉県で醤油を作り続けてきた老舗企業が、 ワクチン原料に欠かせない物質を製造していることは、 本当に意外でした。高品質な「シュードウリジン」 を工業的に大量生産できるメーカーは、 世界でもごくわずかで、2020年の夏以降、にわかにケタ違いの需要が沸き起こり、 そこで ワクチン正式承認前の 2020

年秋から急遽増産体制を整えることになったといいます。醤油の旨味成分の研究から生まれた「ジュードウリジン」という副産物が、新型コロナウイルス感染症というパンデミックからの救世主となったmRNAワクチンの根幹部分に関与し、しかも日本企業の精緻な精製技術がなければこの成功があり得なかったことを考えますと、日本企業の面目躍如と言い得ることができるかと存じます。




日本は「ハイコンテクスト文化」であると言われることがあります。ハイコンテクストとは、暗黙の了解か前提で、行間を読むようなコミュニケーション 方法のことを言うそうですが、日本語のコミュニケーションでは言語外の情報、すなわち、その場の状況や相手の立場から意味を理解する必要が多いと言われております。「空気を読む」「あうんの呼吸」などコミュニケーション文化として日本では成立しております。阪神球団の岡田監督が発し、昨年の流行語大賞ともなった 「アレ(A. R. E. )」は、まさにハイコンテクストが根付いている日本ならでは、皆が理解できた言葉ではなかったかと個人的には思っております。直接的な表現では憚（はばか）られるときに、良好なコミュニケーションが形成されている集団の中において使われる表現で、岡田監督も「選手が優勝を意識しないようにという配慮から」アレという表現を用いたとインタビューで答えておられました。

松田病院では、例年 11月25日からの一週間を「医療安全推進週間」と位置づけ、医療安全の啓蒙を目的に［川柳・標語コンテスト］を行っております。

昨年度の入選川柳の中に、下記のような一句がございました。

**ほら“あの”人**
**そうそう“その”人**
**誰のこと？**

まさしく“あの”“その”は、暗黙の了解を前提としており、それらの 指示語が指し示す人（物）の「あいまいさ」は、完璧が要求される医療の現場においては 大きな危険性をはらんだ言葉と考えられます。会話をしている人々が互いに、異なる人（物）をイメージしている可能性がございます。医療現場におきましては、確実に相手に伝わることを 意識しなければなりません。従いまして、相手が 勘違い、人違いをすることがないように、しっかりと 品名、人名、薬品名などを用いて、こちらの意思を伝達しなければなりません。

また、医療安全推進室室長賞を得た次のような一句もございました。

**確かめた？**
**自信ないなら**
**確かめて！**

医療安全上、暗黙の了解は絶対に禁物で、しつこいくらいに確認することの重要性をあらわした一句と思われ、中途半端な理解のまま行動を起こすことを戒め、100%確実と判断されるまでは行動を起こさないという原則を順守することが肝要かと思われました。 医療安全上重要なことは、「スタッフ間の コミュニケーションを活発にし、情報伝達を確実、正確に行うこと」と考えられ、私共は日夜、その訓練に励んでいるところでございます。

昨年は、認知症に関して二つの大きな動きがございました。

第一に、共生社会の実現をうたう認知症基本法が昨年６月に可決・成立したことが挙げられます。認知症基本法の基本理念は、認知症の人の尊厳を保持し、国民全体が支え合いながら認知症の人が安心して暮らす「共生」の社会形成実現を推進することにあります。

われわれ医療者は本基本法の理念をよく理解し、認知症の人々、そのご家族様にとっての明るい未来を形成するよう努めなければなりません。本年１月に施行される本基本法はあくまでこれからの認知症政策の「土台」であり、施行してすぐに大胆な効果をもたらすものではないと思われます。しかし、国が基本理念にのっとり責務として行うとしたことに大きな意味があると考えられます。最も重要なことは、これからこの「土台」の上に何を築いていくかということです。施行後数年内に、国や自治体には、今後の取り組みについての計画の策定が求められており、本基本法の理念がしっかり根付くように私たちも更に研鑽を重ね、具体化できるように努力していく必要性があると感じております。

第二には、日本の製薬企業などが開発したアルツハイマー病の治療薬レカネマブ（商品名レケンビ）の承認が挙げられます。1998～2017 年の 20 年間だけでも、アルツハイマー病の新薬の臨床試験 146件が失敗に終わっている現状がありました。そのような背景のなかで、レカネマブという画期的な新薬が登場し大きな期待が寄せられております。

私たちの脳には「アミロイドベータ」と呼ばれるタンパク質が自然に存在しておりますが、アルツハイマー病の方々においては、「アミロイドベータ」が神経細胞の周りに凝集してプラークという細胞外沈着物を形成し、神経の働きを阻害していることが証明されております。レカネマブはこの「アミロイドベータ」に取り付いてそれを無力化するモノクローナル抗体で、２週間に１回、およそ１時間かけて点滴で投与して使用することになっております。

ちなみに「抗体」とはＹ字形のタンパク質で、血流に乗って体内を巡り、細菌やウイルスのような異物を排除する役割を担うもので、なかでも「モノクローナル」と呼ばれる抗体は、クローニング（単一の細胞をそっくりコピーする技術）によって無限に製造することが可能です。

本薬剤の臨床試験は約 1800人のアルツハイマー病の方々を対象に 18 ヶ月間に渡って行われました。レカネマブを使ったグループは、偽薬を投与したグループに比べて、認知機能の低下を 27 % 抑えられたという結果が得られました。

もっとも、この薬はアルツハイマー病を「治療」するものではなく、あくまでもアルツハイマー病初期の方々において認知症の進行を遅らせるもので、既に病気が進行している方々には効果が小さく、改善効果はほとんど無いと言われております。この新薬にできるのは、あくまでも症状の進行を抑えることであって、初期の方々に投与すれば、まだ認知機能が確かな期間を延ばすことはできますが、残念ながら症状が好転することは期待できません。

2004 年に新しい画像診断技術「PET（陽電子放射断層撮影）」が診療の現場に広く導入され、アルツハイマー病の方々の脳内に「アミロイドベータ」が存在している生の状態を見られるようになったことにより、臨床試験中に脳の状態を調べて、薬品の効果を追跡調査することが可能になりました。

1000 を超える臨床試験の中で、レカネマブの

有効性が 証明された決め手は、この PET 検査という画像検査により、臨床試験の過程で薬品の効果を客観的に評価可能となり、さらに投薬量をリアルタイムで調整できるようになったことだといわれております。 日本認知症学会 理事長の岩坪威・東大教授は「認知症が治る薬ではないが、これまで実現できなかった進行抑制に一定程度の効果が得られたことは、大きな一歩である。」と本薬剤の意義を語っております。

先にお示しした PET 検査が アルツハイマー病研究にもたらした影響は、これだけにとどまりません。この新しい画像検査技術により、アルツハイマー病の新薬開発に付きまとっていた厄介な問題が明らかになったのです。それまでの臨床試験では、脳内の「アミロイドベータ」の存在を証明できないまま、誤った診断により、アルツハイマー病ではない人も対象に含まれていたというのです。しかも、そのような方々の数はかなりの割合に上っていたようです。

「アミロイドベータ」を標的にした初期の新薬候補の中には、アルツハイマー病でない人が対象に含まれていたために、臨床試験が失敗したものも少なからずあった可能性があると言われております。

PETという画像診断を用いることにより、今日では、初期の認知症の症状が表れるのは、アルツハイマー病が進行する長いプロセスの最終段階であることが明らかになりました。アルツハイマー病は、およそ25年の期間をかけて進行していく。つまり、本人や家族が行動の変化に気付くより少なくとも 18 年くらい前に、患者の脳内にアミロイド斑が蓄積し始めており、症状が表れてからの治療では遅いと推測されております。

「アミロイドベータ」を標的とした抗体医薬は脳浮腫や脳出血といった副作用も伴うことが知られており、そのような患者様を的確に診断・治療ができる施設にのみ、現段階ではレカネマブによる治療が許されております (厚生労働省の医師向けの治療指針より)。 従いまして、当法人の有する医療施設では現時点で使用困難であることをご承知おき頂けましたら幸いに存じます。近いうちにレカネマブの使用が可能な医療施設が定められると思われます。認知症治療および認知症に関しての相談は松田病院、エバーグリーン病院、そして仙台脳外科クリニック泉中央にて受け付けておりますので、いつでもお気軽にご相談ください。また、松田会では、認知症カフェを定期的に開催しております。コロナ禍の中で、一時期中断させていただいておりましたが、昨年より再開させて頂きました。認知症の患者様のみならず、ご家族様や認知症サポーターを目指す方など、参加ご希望の方がおられましたら、松田会関連施設のいずれでも受け付けておりますのでお気軽にご相談ください。

コロナ禍による、医療上の弊害は多岐に渡っておりますが、その一つに「がん検診受診率低下」が挙げられております。

厚生労働省は、2023年10月に「がん検診受診率向上に向けた集中キャンペーン」を行っており、第４期がん対策推進基本計画にはがん検診受診率を 60 % に引き上げることが盛り込まれております。日本対がん協会は がん検診受診者数が新型コロナウイルス感染症流行前の2019年よりも2020年は27.4%低下し、2021年には回復傾向にあるものの2019年に比べて10.3%低下していると報告しております。厚生労働省はがん検診受診や治療を控えることによる、悪影響が出ているとして、新型コロナウイルス感染症が５類になったこともあり、がん検診を中断していた方々に対して、再開することを推奨しております。当法人におきま

しても、「がん検診受診率向上」に向け、皆様のお役に立てればと考えております。

国立がん研究センターががんを防ぐ12か条として、

①バランスのとれた栄養をとる
②毎日、変化のある食生活を
③食べすぎをさけ、脂肪はひかえめに
④お酒はほどほどに
⑤たばこは吸わないように
⑥食べ物から
　適量のビタミンと繊維質のものを多くとる
⑦塩辛いものは少なめに、
　あまり熱いものはさましてから
⑧焦げた部分はさける
⑨かびの生えたものに注意
⑩日光に当たりすぎない
⑪適度にスポーツをする
⑫体を清潔に　　　　　　　を挙げています。

これらは、いずれもメタボ対策にも当てはまる生活指導であることが分かります。この12か条は当たり前のことばかりですが、全てを実践できている人はそれ程多くはないでしょう。そういう状況を踏まえますと、改めてがん検診の重要性が浮かび上がって参ります。

約100年前に米国で近代医学教育の基礎を作った偉大な内科医のオスラーは、「人は血管と共に老いる」という有名な言葉を残しております。それが昨今の研究により、真実を言い当てていることが判明しております。

日本人の死亡原因の1位はがんであり、2位が心疾患、3位が老衰、4位が脳血管疾患、5位が肺炎と続きます。最近は脳血管障害や心疾患は常に上位を占めております。そのいずれもが、動脈硬化が原因です。

動脈硬化の原因が、高血圧・糖尿・高脂血症・肥満・喫煙・加齢であるのはご存じのとおりで、加齢だけは防ぐことは困難です。以前は成人病、その後は生活習慣病、今は通称「メタボ」と呼ばれます。

国のメタボ対策が功を奏したのか、また降圧剤や糖尿病薬を服用する人が増えたのかは分かりませんが、糖尿病や肥満は減りつつありますが心筋梗塞などの循環器系疾患が増加傾向にあります。今後、さらなる高齢化社会を迎えるにあたって、がんを防ぎ、認知症を防ぎ、健康で生きていくためには「人は血管と共に老いる」というオスラーの言葉を思い起こし、血管をしなやかに保つ努力をする必要があります。

仙台市医師会広報委員の菊地徹先生より「自治体ごとに実施する特定健康診査（特定健診）が、仙台市の場合、全国に20ある政令指定都市うち、実施率は群を抜いてトップを維持しているにもかかわらず、特定保健指導となると途端に最低レベルに低迷しているのが特徴です。さらに内臓脂肪症候群（メタボリック症候群）の該当者の割合が毎年全国でも1、2位を争うほど高率で、仙台市はどうにかならないかと日々頭を悩ませている。」とのお話を頂戴しております。

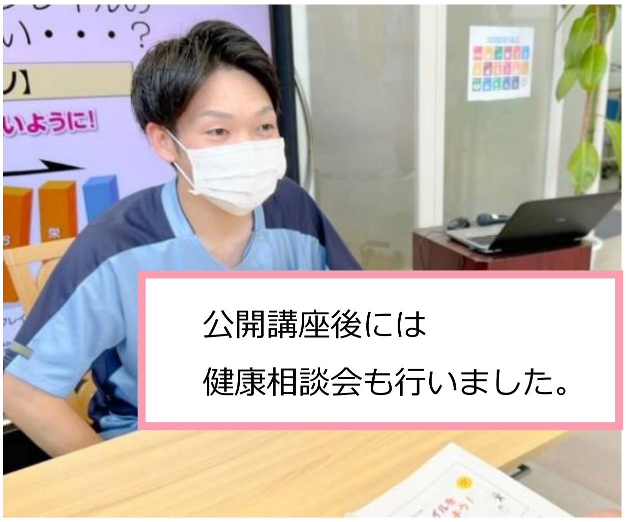
大阪大学 大学院 公衆衛生学 特任准教授の 野口緑先生は、「健診結果をどう生かすかで20年後のカラダが変わる」と仰っておられます。例えば、脳卒中、心筋梗塞、認知症、糖尿病の合併症などはすべて、血管が傷んだ結果として起こります。血管障害になってしまうと、脳、腎臓、目あるいは神経など、不可逆的な臓器障害が起こり、最終的に生活に支障を来たします。「人生100年時代」が到来しておりますが、最期まで元気に生活を全うするためには、臓器障害にならないこと、血管を守っていくことが、何より重要であると仰っております。この点、先にお話しさせていただ

いた「人は血管と共に老いる」という内科医オスラーが100年前に述べた言葉がまさしく的を得ていたことがわかります。

特に重要な「8つの良い生活習慣」として野口緑准教授は、

①果物を食べる
②魚を食べる
③牛乳を飲む
④運動する
⑤7～8時間の睡眠を取る
⑥たばこを吸わない
⑦お酒を飲みすぎない
⑧肥満に注意する　　　を挙げております。

以上のような状況を踏まえ、昨年、当法人でも地域の方々へ健康講話を積極的に発信しようという方針の下、当法人に所属する医師、看護師、薬剤師、管理栄養士、理学療法士、作業療法士、そして言語聴覚士などが、それぞれの専門性を生かして地域の方々を対象とした講演会を行いました。講演のテーマは「骨粗鬆症の予防」「フレイルの予防」「糖尿病の予防」などで、講演後に相談会も設定いたしました。多くの方々にご参加いただき、さらに参加された方々との間で熱いディスカッションも行われました。本年も、昨年より多くの講演会を企画し、さらに講演会場もより多くの方々にご参加いただけるような広さの場所を選定して行って参りたいと考えております。皆様のご参加をお待ちいたしております。



公開講座後には
健康相談会も行いました。

世界に例を見ない速さで高齢化社会に向かっているわが国にとって、今や国民の最大価値は「健康」であり、経済大国から長寿・健康大国への正しい移行が、現今の緊要な国家的課題となっています。そして、健康大国への行く手に大きく立ちはだかっているのが、心臓病等の循環器疾患の増加です。華やかな高度成長の時代を終え、静かな安定成熟に時代に向かう今日、それぞれの国民死因の首位を占める欧米並みの心臓病の多発は、何としてでも避けなければなりません。そのような状況を鑑み、松田病院では、循環器科の小西先生が中心となり、心臓リハビリテーション(心リハ)を立ち上げました。そして、仙台市では初めて回復期リハビリテーション病棟でのリハビリに心リハを取り入れました。現在、松田病院では７名の心臓リハビリテーション指導士と、やはり７名の心不全療養指導士を擁しており、本年も、今後も増加すると推測される心臓疾患を抱えた方々に対して積極的にリハビリテーションを行って参りたいと考えております。心臓に少しでもご不安をお持ちの方は、躊躇することなくご相談ください。

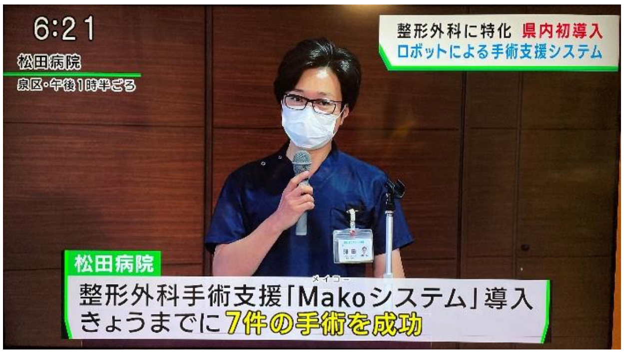
心臓リハビリテーション

昨年10月、松田病院整形外科に、宮城県内で初めて、人工膝関節手術支援ロボット (Makoシステム)が導入されました。本ロボットを使用することにより、 術後の患者様の負担が軽減され、 さらに満足度の向上が期待されております。 また、 手術の精度や安全性もかなり向上すると伺っております。本ロボットは現在、人工膝関節手術にのみ使用され

ておりますが、本来は他関節の手術にも有用性を発揮すると言われており、将来的には、人工股関節や人工肩関節などの手術にも使用することが出来るように準備を進めて参りたいと存じます。

↑支援ロボットを使用した手術中の澤田医師と山城医師

↓テレビで放映された説明会の様子



介護保険系では、昨年４月に寺岡３丁目に小規模多機能施設：エバーグリーン・ヴィレッジを開所させて頂きました。本施設は「地域密着型サービス」と言われ、地域の方々にご利用いただき、現在では、ほぼ定員一杯の状況で運営されております。より多くの方々にご利用いただけるように更なる運営の充実を図って参りたいと存じます。

↑エバーグリーン・ヴィレッジ（松田病院より車で3分）

↓エバーグリーン・ヴィレッジ内部の写真

これまでも医療法人松田会は「地域の方々への貢献」を理念に据えて運営を行って参りました。本年はその役割を今までと同様に担いながら、さらに発展させて職員一同が一丸となって医療・福祉サービスの向上に努め、地域に貢献して参ります。

新しい年が皆様にとりましても素晴らしい年になりますことを祈念させていただきます。どうぞ本年も医療法人松田会をよろしくお願い申し上げます。

# インフルエンザワクチン接種について

インフルエンザワクチン接種は、インフルエンザの重症化を防ぐ効果があります。
インフルエンザワクチン接種を受けてから抵抗力がつくまで2週間程度かかります。

令和5年１０月2日（月）よりインフルエンザワクチン接種を開始いたします。
**当院は、仙台市・富谷市・黒川郡に住民票がある65歳以上の方は予防接種の助成を使うことができます。**
**■助成対象者　　　　　　　　　　　　　　　（期間：令和5年10月2日～令和6年1月31日）**

**【仙台市に住民票がある方】**

Ⅰ．接種日に65歳以上の方　[¥1,500]　※自己負担額

Ⅱ．接種日に60歳以上65歳未満であって、心臓・腎臓・呼吸器の機能に障害又はヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に障害のある方（身体障害者手帳１級に相当）[¥1,500]　※自己負担額

Ⅲ．Ⅰ･Ⅱに該当する生活保護･市民税非課税世帯　[無料]

※ 生活保護の方は、生活保護支給票を提示して頂きます。

※ 市民税非課税世帯の方は確認通知書又は介護保険料決定通知書(保険所得段階1～4のもの)を提示して頂きます。
確認通知書→仙台市健康安全課へ事前申請が必要となります。
介護保険料決定通知書→通知書の保険所得段階が1～4の方のみ無料となります。

Ⅳ．原発避難者特例法に基づき、指定された市町村からの避難者で仙台市に住民票を移していない方でも仙台市と同様に助成が受けられます。

**【富谷市・大和町・大衡村・大郷町に住民票がある方】**

Ⅰ．接種日に65歳以上の方　[¥1,500]　※自己負担額

Ⅱ．接種日に60歳以上65歳未満であって、心臓・腎臓・呼吸器の機能に障害又はヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に障害のある方（身体障害者手帳１級に相当）[¥1,500]　※自己負担額

Ⅲ．Ⅰ・Ⅱに該当する生活保護の方　[無料]

※ 大衡村の対象者は全て無料となります。

**【助成がない方】**　[¥3,800]　※自己負担額

※上記市町村以外で宮城県内に住民票がある65歳以上の方は、予防接種の助成がある場合がございます。
詳細は各市町村にご確認ください。

# 高齢者肺炎球菌予防接種のお知らせ

**当院は、仙台市・富谷市・黒川郡に住民票がある65歳以上の方は予防接種の助成を使うことができます。**
**■助成対象者　　　　　　　　　　　　　　　（期間：令和5年4月1日～令和6年3月31日）**

① 令和5年度に次の年齢になる方　⇒　65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳

② 接種日に60歳以上65歳未満であって、心臓・腎臓・呼吸器の機能に障害又はヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に障害のある方（身体障害者手帳１級に相当）

助成がある方の接種費用

**【仙台市に住民票がある方】**　￥5,000　※自己負担額

**【富谷市・黒川郡に住民票がある方】**　￥4,000　※自己負担額

※上記市町村以外で宮城県内に住民票がある65歳以上の方は、予防接種の助成がある場合がございます。
詳細は各市町村にご確認ください。

**上記の予防接種は、いずれも原則として「予約制」となります。**

当院での予防接種についてご不明な点がございましたら、受付窓口又は医事課へご相談ください。

管理栄養士のおすすめレシピ

# 白菜と豚肉の
# 豆乳ミルフィーユ鍋

## 材料（2人分）

| | | |
|---|---|---|
| ・豚バラ肉薄切り | ・・・ | 150g |
| ・白菜 | ・・・ | 500g（1/4株） |
| ・顆粒中華だし | ・・・ | 大さじ1 |
| ・水 | ・・・ | 300ml |
| ・無調整豆乳 | ・・・ | 200ml |
| ・小ねぎ | ・・・ | 適量 |
| ・塩胡椒 | ・・・ | 少々 |
| ・胡麻 | ・・・ | 少々 |

1人当たり
熱量　362kcal
たんぱく質　15.5g
塩分　1.9g

## 作り方

1. 白菜と豚肉を交互に重ね、5cm程の幅に切る。
   これを繰り返し、鍋に敷き詰める。
2. 顆粒中華だし・水・無調整豆乳を混ぜ合わせ、
   1の鍋に加え、蓋をして火にかける。
3. 白菜が柔らかく煮えたら、刻んだ小ねぎを盛り、
   お好みで塩胡椒・胡麻を振りかける。

どこに相談したらいいか
わからない…そんな時に

# 医療法人松田会
# 医療と介護のコンシェルジュ

担当者がお話しを伺い、よりよい生活のために
一緒に考え、お手伝いさせていただきます。

介護保険って、どんなことができるのだろう？

リハビリをして元気に過ごすにはどうしたらいい？

最近、物忘れが増えているような気がして、不安。。

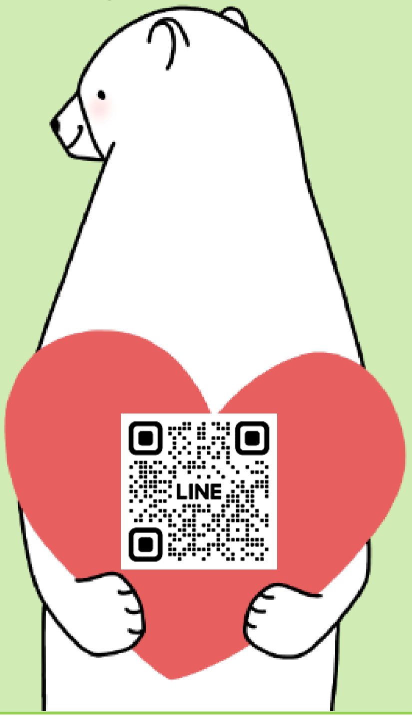
病気で体が不自由になってしまった。これからどうしよう・・

- お電話でのご相談、対面でのご相談、いずれも承ります。
- 当法人の個人情報保護規定に基づき、ご相談いただいた内容、秘密は固くお守りいたします。

## 直通電話　022-378-6123
## （月～金　9：00-17：00）

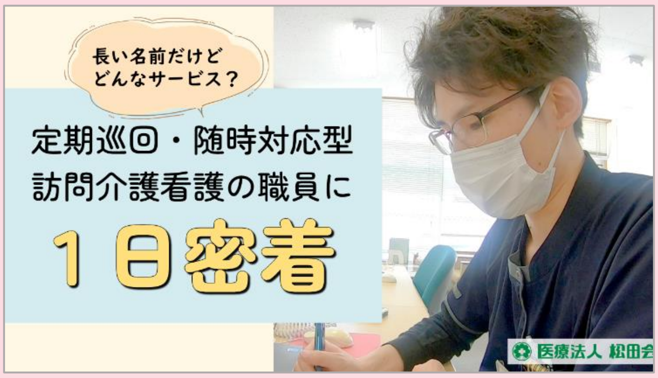
ご相談は無料です

公式LINEで情報を発信中です。
ぜひご登録ください！




公式 Youtubeチャンネルも
よろしくお願いいたします！

医療・介護・保育と
幅広く発信していく
予定です。



# 外来予定表

## （整形・内科）

平日　診療時間　8:30-11:30/14:00-17:00　　　電話　022-378-5666

土曜日は13:00迄、日曜日は9:00-12:00迄　外来診療を行なっております。

2024.1.1～

### 整形外科　外来予定　全一覧表　常勤・非常勤

| | | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 午前 | 前半<br>受付時間 9:30迄 | 松田 倫政<br>松田 倫治<br>佐々木/予約<br>山田 祐一郎 | 松田 倫政<br>樫本 修<br>松田 倫治<br>安藤 晃 | 松田 倫政<br>小林 力<br>山城 正浩<br>澤田 匡弘<br>井樋[肩]/予約<br>村上 享 | 松田 倫政<br>齋藤 毅(2月末迄)<br>中村(受付9:00迄)<br>安藤 晃<br>藤井 玄二<br>村上 享 | 松田 倫政<br>中村 泰裕<br>樫本(受付9:00迄)<br>山城 正浩<br>藤井 玄二 |
| 午前 | 後半<br>受付時間 11:30迄 | 松田 倫治<br>佐々木/予約<br>山田 祐一郎<br>安藤 晃 | 樫本 修<br>松田 倫治<br>安藤 晃 | 松田 倫政<br>山城 正浩<br>澤田 匡弘<br>村上 享 | 齋藤 毅(2月末迄)<br>山田 祐一郎<br>安藤 晃<br>藤井/乳幼児のみ受付<br>(受付9:30迄)<br>村上 享 | 中村 泰裕<br>千葉 武志<br>山城 正浩<br>藤井 玄二 |
| 午後 | 前半<br>受付時間 15:00迄 | 安藤 晃<br>小林 力<br>村上 享(2月から) | 笠間/初診は予約<br>佐々木/予約<br>松田 倫治<br>齋藤 毅(2月末迄)<br>村上 享 | 松田 倫政<br>樫本/予約<br>山城 正浩<br>山田 祐一郎<br>村上 享 | 樫本 修<br>齋藤 毅(2月末迄)<br>佐々木/予約<br>澤田/15:00開始<br>村上 享 | 樫本 修<br>齋藤 毅(2月末迄)<br>千葉 武志<br>小林 力<br>村上 享 |
| 午後 | 後半<br>受付時間 17:00迄 | 安藤 晃<br>澤田/15:00開始<br>齋藤 毅(2月末迄)<br>村上 享(2月から) | 笠間/初診は予約<br>佐々木/予約<br>松田 倫治<br>齋藤 毅(2月末迄)<br>村上 享 | 松田 倫政<br>樫本/予約<br>山城 正浩<br>山田 祐一郎<br>村上 享 | 樫本 修<br>齋藤 毅(2月末迄)<br>佐々木/予約<br>澤田/15:00開始<br>村上 享 | 樫本 修<br>齋藤 毅(2月末迄)<br>千葉 武志<br>村上 享 |

| | 土 | |
|---|---|---|
| 午前<br>受付時間 13：00迄 | 1月<br>6日、20日<br>2月<br>3日、17日<br>3月<br>2日、16日、30日 | 1月<br>13日、27日<br>2月<br>10日、24日<br>3月<br>9日、23日 |
| | 松田倫政/10:00迄<br>笠間/初診は予約<br>山田 祐一郎<br>中村 泰裕<br>澤田 匡弘<br>安藤 晃<br>齋藤 毅(2月末迄) | 松田倫政/10:00迄<br>藤井 玄二<br>佐々木 健<br>千葉 武志<br>山城 正浩<br>松田 倫治 |

土曜日の担当医は、変更になる場合がございます。最新の情報は、受付又は、お電話でご確認願います。

| 日曜日(9:00-12:00) | |
|---|---|
| 午前 | 外科系非常勤医師 |

### 内科　外来予定　全一覧表　常勤・非常勤

| | | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 午前 | 前半<br>受付時間 9:30迄 | 松田惠三郎/松田泰史<br>宮澤 幸仁<br>宮下 起幸<br>西岡 可奈 | 中山[循]<br>木村/9:30開始<br>武藤 元<br>西岡 可奈<br>小野寺/予約 | 松田惠三郎/松田泰史<br>松田 泰史<br>非常勤医師 | 佐藤[循]<br>小野寺/予約<br>武藤 元<br>西岡 可奈 | 松田惠三郎/松田泰史<br>松田 泰史<br>中井 茂康<br>宮下 起幸<br>増田/予約<br>（第2,4週） |
| 午前 | 後半<br>受付時間 11:30迄 | 松田惠三郎/松田泰史<br>宮澤 幸仁<br>宮下 起幸<br>西岡 可奈 | 中山[循]<br>木村 雄一郎<br>西岡 可奈<br>小野寺/予約<br>高血圧外来/予約 | 松田惠三郎/松田泰史<br>中井 茂康<br>松田 泰史<br>非常勤医師 | 佐藤[循]<br>小野寺/予約<br>武藤 元<br>西岡 可奈 | 松田惠三郎/松田泰史<br>松田 泰史<br>中井 茂康<br>宮下 起幸<br>増田/予約<br>（第2,4週） |
| 午後<br>受付時間 17:00迄 | | 松田 好史<br>中井 茂康<br>武藤 元<br>寺嶋[循]/予約 | 佐藤 智/予約<br>曽根 眞一郎<br>中井 茂康<br>安田 聡[循]<br>(受付16:00迄) | 山本 直弘<br>非常勤医師<br>武藤 元 | 小西/予約<br>佐藤[循]<br>中井 茂康<br>宮下 起幸<br>佐藤 智/予約 | 松田 好史<br>非常勤医師<br>武藤 元<br>増田/予約<br>心外来/予約 |

| | 土 |
|---|---|
| 前半<br>受付時間 10:00迄 | 非常勤医師<br>曽根 眞一郎<br>武藤 元<br>松田 泰史 |
| 後半<br>受付時間 13:00迄 | 非常勤医師<br>中井 茂康(12:00迄)<br>松田 泰史 |

土曜日の担当医は、変更になる場合がございます。最新の情報は、受付又は、お電話でご確認願います。

| 日曜日(9:00-12:00) | |
|---|---|
| 午前 | 内科系非常勤医師 |

注）上記の外来予定表は、2024年（令和 6年）　1月 1日時点で作成しております。
担当医は、学会への参加・急患対応等により変更になる場合がございます。
最新の情報は、ホームページでご確認願います。

当日の外来担当医
掲載しております

# 外来予定表

## (形成外科・皮膚科・眼科・歯科・耳鼻いんこう科・泌尿器科、エバーグリーン病院)

平日　診療時間　8:30-11:30/14:00-17:00　　　　　電話　022-378-5666

土曜日は13:00迄　外来診療を行なっております。[歯科直通電話　022-378-3133]

2024.1.1～

### 形成外科

| | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 |
|---|---|---|---|---|---|
| 午前 | 松田倫史<br>(9:00～)<br>[一般形成] | 非常勤医師<br>(9:00～)<br>[一般形成] | 非常勤医師<br>(9:00～)<br>[一般形成] | 非常勤医師<br>(9:00～)<br>[一般形成] | 非常勤医師<br>(9:00～)<br>[手外科] |

| | 土 |
|---|---|
| 午前 | 非常勤医師 (9:00～) [手外科] |

### 皮膚科

| | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 |
|---|---|---|---|---|---|
| 午前 | 山田 容子<br>相場 節也 | 山田 容子<br>相場 節也 | 山田 容子<br>相場 節也 | 山田[第2,4,5週]<br>相場 節也 | 山田 容子<br>相場 節也 |
| 午後 | 山田 容子<br>相場 節也 | 山田 容子<br>相場 節也 | 山田 容子 | 山田[第2,4,5週]<br>相場 (～16:30) | 山田 容子<br>相場[皮膚アレルギー外来] |

| | 土 |
|---|---|
| 午前 | 相場[第1,3週]　完全予約制<br>山田[第5週]　完全予約制 |

※第2土曜、第4土曜は休診

### 眼科

| | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 |
|---|---|---|---|---|---|
| 午前 | 面高 宗子<br>(9:00～) | 伊藤 亜紀<br>(9:00～) | 伊藤 亜紀<br>(9:00～) | 非常勤医師<br>(9:00～) | 浅野 浩一<br>(9:00～) |
| 午後 | 伊藤 亜紀<br>(～16:45) | 浅野 浩一 | 手術<br>(外来は予約のみ) | 高橋 絵利子 | 伊藤 亜紀<br>(～16:45) |

| | 土 |
|---|---|
| 午前 | 非常勤医師(9:00～) |

※土曜受付：12時迄

### 耳鼻いんこう科

| | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 |
|---|---|---|---|---|---|
| 午前 | 石戸谷 雅子<br>(9:00～) | 石戸谷 雅子<br>(9:00～) | 非常勤医師<br>(9:00～) | 石戸谷 雅子<br>(9:00～) | 非常勤医師<br>(9:00～) |

| | 土 |
|---|---|
| 午前 | 非常勤医師 (9:00～) |

※土曜受付：12時迄

### 泌尿器科

| | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 |
|---|---|---|---|---|---|
| 午前 | 佐々木 光晴<br>※予約制<br>※受付11:00迄 | 佐々木 光晴<br>※予約制<br>※受付11:00迄 | 佐々木 光晴<br>※予約制<br>※受付11:00迄 | 佐々木 光晴<br>※予約制<br>※受付11:00迄 | 佐々木 光晴<br>※予約制<br>※受付11:00迄 |

| | 土 |
|---|---|
| 午前 | 佐々木 光晴<br>※予約制<br>※受付11:00迄 |

### 歯科

歯科は、原則として【予約制】です。お待たせしないよう、予約にご協力願います。

| | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 |
|---|---|---|---|---|---|
| 午前 | 今野 俊彦<br>松田 倫和<br>※9:00診療開始 | 今野 俊彦<br>松田 倫和 | 今野 俊彦<br>松田 倫和<br>[歯周病]<br>天雲 太一 | 今野 俊彦<br>松田 倫和<br>[口腔外科]<br>武田 雄利 | 今野 俊彦<br>松田 倫和<br>小川 萌 |
| 午後 | 今野 俊彦<br>松田 倫和 | 今野 俊彦<br>松田 倫和 | 今野 俊彦<br>松田 倫和<br>[歯周病]<br>天雲 太一 | 今野 俊彦<br>松田 倫和<br>[口腔外科]<br>武田 雄利 | 今野 俊彦<br>松田 倫和<br>小川 萌 |

| | 土 |
|---|---|
| 午前 | 松田 倫和<br>[補綴]小川 徹 |
| 午後 | ■矯正歯科　診療日<br>・毎月 第１土曜<br>10:00～12:30<br>13:00～17:00 |

### 医療法人松田会　エバーグリーン病院（松田病院　南側に隣接）　　　電話　022-378-3838

診療科目：精神科（一般精神科外来）　認知症・うつ病・統合失調症・睡眠障害・パニック障害・摂食障害

#### 精神科

| | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 |
|---|---|---|---|---|---|
| 午前<br>8：30<br>-<br>11：30 | 小髙 晃<br>西條 稔<br>瀬川 克己<br>鈴木 一正 | 小髙 晃<br>西條 稔<br><br>鈴木 一正 | 小髙 晃<br>西條 稔<br><br>鈴木 一正 ※2 | 小髙 晃<br><br>瀬川 克己<br>鈴木 一正 ※2 | 小髙 晃<br>西條 稔<br><br>鈴木 一正 |
| 午後<br>14：00<br>-<br>17：00 | 小髙 晃<br>西條 稔<br>瀬川 克己<br>鈴木 一正 | <br><br><br>鈴木 一正 | 小髙 晃 ※3<br>西條 稔<br><br>鈴木 一正 ※2 | 小髙 晃<br><br>瀬川 克己<br>鈴木 一正 ※2 | <br>西條 稔<br><br>鈴木 一正 |

| | 土 |
|---|---|
| 午前 | 小髙 晃　※1<br>西條 稔　※1 |

新患の方は予約制になります。事前にお電話にてお問い合わせください。午前の新患は10:30まで。午後の新患は16:00まで受付です。

※1　土曜日の受付時間は8：30-12：00になります

※2　鈴木医師の休診　第2・第4（水）（木）、第5（水）

※3　小髙医師の休診　第1・第4（水）

# 美容外科のおすすめ

松田病院美容外科の
インスタグラムは
こちら

## ヒーライトII

深達度の高いLED 830 nmの波長(遠赤外線)を照射し、マクロファージ細胞増殖による創傷治癒の促進、ケラチノサイト・コラーゲンなど細胞の再構築により、シワ・シミ・たるみの肌老化の予防、毛細血管の拡張促進による育毛治療、皮膚の炎症やダウンタイムを伴う治療からの回復を早めるなどの効果が期待できます。痛みや熱傷等の副作用なく全てのスキンタイプに施術ができる安全性の高い治療です。

| | |
|---|---|
| 1回 | 5,500円（税込） |
| 10回コース | 44,000円（税込） |

医療法人松田会松田病院　代表番号：022 - 378 - 5666

◇ 診療科目

【西棟】整形外科、形成外科、内科、消化器内科、内視鏡内科、循環器内科、脳神経内科、美容外科、美容皮膚科、耳鼻いんこう科、リハビリテーション科、麻酔科
リウマチ科

【東棟】皮膚科、小児皮膚科、泌尿器科、眼科、歯科、歯科口腔外科、矯正歯科

当日の外来担当医掲載しております

◇ 住所

宮城県仙台市泉区実沢字立田屋敷17-1


☆ 松田会には松田病院以外にも、介護老人施設や小規模多機能や看護小規模多機能、定期巡回・随時対応型訪問介護看護等の在宅生活を支援する事業所がございます。お気軽にご相談ください。住み慣れた地域での生活をサポートいたします。

発行：医療法人松田会　松田病院［編集：広報委員会］